

令和7年度広島県保育士等キャリアアップ研修事業業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和7年3月18日（火）9時55分から12時まで
2	場 所	広島県庁本館5階西側501会議室
3	出席委員	健康福祉局子供未来応援担当部長 健康福祉局安心保育推進課長 健康福祉局障害者支援課長 環境県民局学事課長 教育委員会事務局学びの革新推進部乳幼児教育支援センター長
4	議 題	保育士等キャリアアップ研修事業委託業者の選定
5	担当部署	健康福祉局安心保育推進課
6	開催方法	① 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>提出された提案書を基に、プレゼンテーション審査を行い、最優秀提案者を選定した。</p> <p>1 提案者 B社：株式会社保育のデザイン研究所 C社：株式会社ポピンズプロフェッショナル D社：一般社団法人保育ICTadvance E社：株式会社フレーベル館 ※A社は辞退</p> <p>2 提案者ごとの主な評価等</p> <p>【B社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの自治体からの受注実績を踏まえスケールメリットを活かした提案ではあるが、広島県のためという要素は少ない。 ・一定水準の実施力はあると考えられる。 ・県内の講師の活用もなく、県の施策の方向性や県の特色等を研修に盛り込む余地がない。 <p>・研修実施スケジュールの提案がされていない。 ・県内の講師の活用の余地はないかについて、質疑があった。</p> <p>【C社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県の実情を取り入れる講師選定や講義内容を提案しており、受講者の理解度が深まることが期待できる。 ・行き届いた研修が期待できる。 ・講師の一部に県内の子育てや保育の状況に精通した講師を採用し、県の子育て施策としての特色を盛り込むことが可能となっている。 ・県のプランにも触れられており、分野別研修の実施期間が提案されている。 ・Zoomにおけるファシリテーターについての質疑があった。 ・提案内容の改善点について、質疑があった。 <p>【D社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案書の作成において、記載誤り等がみられる。 ・プレゼン開始時に提案者が揃わず、開始が遅れるなど体制に不安がある。 ・演習レポートの提出や共有は受講者の理解を深める取り組みと思うが、広島県の研修という要素が少ない。 ・受講者への配慮面で懸念がある。 ・国の最新動向を研修内容に反映できる点は評価できるが、県内の講師の活用もなく、県の施策の方向性や県の特色等を研修に盛り込む余地がない。

- ・提案書の基本方針について、講師や実施方法であり、基本方針（考え方）ではない。
- ・不適切保育や性的虐待防止など現場の重大案件を盛り込んでいる。
- ・前期・後期の研修等、具体的に提案されていない。
- ・上映会に東部地域の追加、県内の講師を採用することなどについて、質疑があった。

【E社】

- ・オンライン研修の提案等を想定されているが、具体的な提案がされていない。
- ・平均的な研修内容であると推量される。
- ・国のガイドラインの内容に加え、最新の知見や最近の保育現場の話題などを盛り込んだ研修カリキュラムとしている点や講師陣に保育養成校等の講師だけではなく多様な専門家を活用し、より深い学びを促そうとしている点は特徴的で評価できる。
- ・研修スケジュールについて、詳細な記載となっていない。
- ・オンデマンド、オンラインを組み合わせた研修の実績はあるかについて、質疑があった。

3 審査結果

(1) 審査対象者の評価値

別紙（評価基準に基づく評価項目別の総合値）のとおり

(2) 最優秀提案者及び選定理由

ア 最優秀提案者

株式会社ポピンズプロフェッショナル

イ 選定理由

評価基準に基づき、選定委員会において審査を行った結果、総合評価点が最も高かったため。